

35 バジル

【土作り】良菜健穂／大地／コフナ 【元肥】有機盛々
【追肥】千代田550

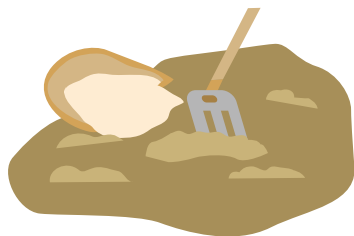


1 畑の準備

日当たりの良い場所で栽培します。

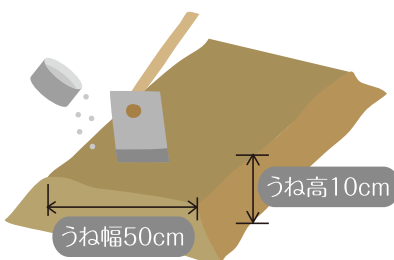
土作り

種まきの1週間前までに「良菜健穂」、「大地」、「コフナ」をまいて深く耕し土作りを行う。



元肥・うね立て

植え付けの7日前までに、元肥の「有機盛々」をまいて、うね立てをします。



土作り

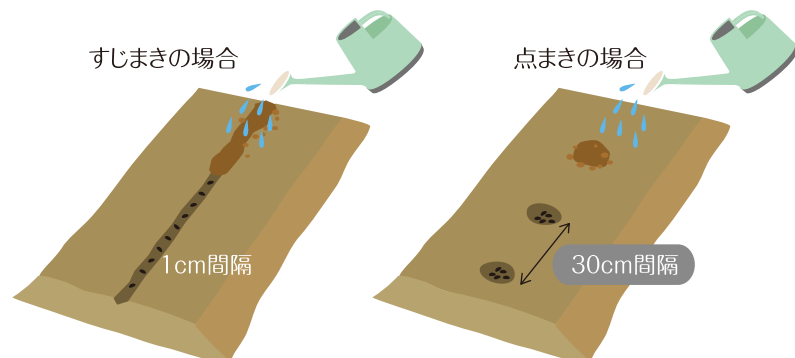
良菜健穂:10坪当たり 2kg
大地:10坪当たり 3~5kg
コフナ:10坪あたり 3~5kg

元肥

有機盛々:10坪あたり0.5kg

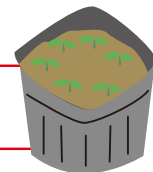
2 種まき

「すじまき」または「点まき」で種まきをします。畝に浅く溝を作り、1cm間隔でバジルの種をすじまきにします。点まきの場合は30cm間隔に窪みをつくり、種を5~6粒ずつまきます。種まき後、どちらの場合も軽く土をかけたつり水を与えます。



注

25℃以上の高温を好みます。気温が低い時はポットで育苗しましょう。



3 間引き・追肥

葉が混み合ってきたら間引きをします。間引きは最終的に、本葉が6~7枚程度の頃に株の間隔が30cmの1本立ちになるように間引きを繰り返してください。



●間引いた後で追肥し、土寄せします「千代田550」を1株につき約30gまきます。

注

水やりこまめにします、乾燥すると葉が硬くなります。

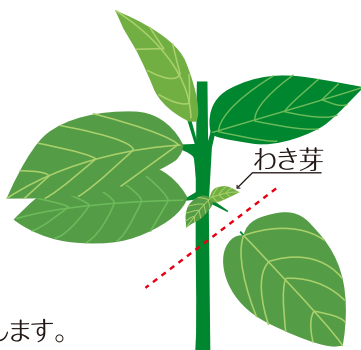
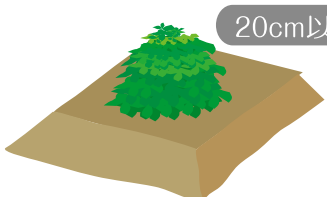
追肥

千代田550:1株あたり30g

5 収穫

種まきから60日以降

20cmほどに成長したら収穫です。わき芽を残し必要な分だけ摘み取ると、そこから茎葉が出て長く収穫を楽しむことができます。



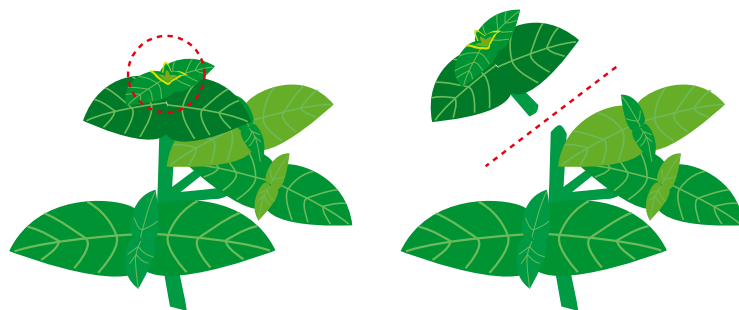
●収穫後も追肥し、土寄せします「千代田550」を月に1~2回追肥します。1株につき約30gまきます。

病気・害虫アブラムシ・ハダニに注意しましょう。薬剤の仕様は避け害虫は捕殺します。



4 摘芯（摘心）

バジルは花を付けると葉が硬くなってしまいますので花の咲く前に摘んでおきます。つぼみの下に葉と茎から双葉が出ている箇所の上の部分摘芯（摘心）します。



摘芯（摘心）により双葉の部分から成長し、枝分かれして収穫量を増やします。



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
中間地				●	●	●	●	●	●	●	●	●
暖地				●	●	●	●	●	●	●	●	●
寒地				●	●	●	●	●	●	●	●	●

● 種まき期
● 植えつけ期
● 収穫期

土いじり応援プロジェクト



無断転載禁止